

つくば学園ロータリークラブ



TSUKUBA GAKUEN ROTARY CLUB DISTRICT 2820 R.I.

It is the 23rd year since 1986

8月21日(木) 委員長事業計画発表例会報告



上野会長の点鐘で開始した今回の例会には、第6分区ガバナー補佐の吉田光男様と第6分区ガバナー補佐セクレタリーの飯塚久之様が、就任挨拶としてご来臨くださいました。ガバナーと分区内各クラブとのパイプ役という重責を担われている両氏のメッセージを拝聴した中で、日頃つつい忘れがちな「ポリオ撲滅」という言葉を聞き、あらためてロータリー活動の目標を思い出しました。今後はもう少し他のクラブの活動状況などにも関心を持つようにしたほうがいいのではないかと感じました。すでに第6分区内でもガバナー公式訪問は行われており、当クラブではいよいよ10月2日(木)に廣瀬ガバナー公式訪問が予定されています。そこで遅ればせながら今年度R1のテーマと3つの強調事項はもとより2820地区の掲げる地区目標10項目について、あらためて次ページに掲載しておきますので会員の皆様にはぜひ目を通していただきたいと思います。

第6分区ガバナー補佐就任挨拶 吉田光男様(阿見RC)



第6分区ガバナー補佐
吉田光男様(阿見RC)



第6分区ガバナー補佐セクレタリー
飯塚久之様(阿見RC)

この度、第6分区で廣瀬ガバナーを補佐する大役を受けました。このような重責を受けてしまいかなり戸惑いましたし、ガバナー補佐という仕事がとても大変であるということがわかりました。しかし、受けてしまった以上は1年間頑張るつもりであります。私の仕事は廣瀬ガバナーの意を皆様にお伝えすることだと思っております。すでに第6分区内のクラブ公式訪問に数回同行しましたが、廣瀬ガバナーはわずかな時間で各クラブの特徴を的確につかんで、楽しい雰囲気の中にポリオ撲滅の実現を伝えたり、ロータリー財団や米山奨学基金のお願いを織り込んでしまう、という能力を備えておられます。私は、そんな素晴らしい廣瀬ガバナーのもとでお仕えできることを大変光栄に、また幸せに思っております。廣瀬ガバナーのもとで勉強しながら、1年間皆様のご協力を頂いて頑張りたいと思います。11月21日には阿見ゴルフクラブで第6分区の親睦ゴルフ大会を企画しておりますので、ぜひとも多数のご参加をお願いします。また、阿見町では予科練平和祈念館の建設を企画しております。過去の遺産を明るい未来の礎に転化し、広く日本や世界の平和実現に向けて、その一翼を担っていくための大変有意義な施設であります。ぜひご賛同頂き、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

最後に、私は1年間ガバナー補佐の任務を遂行してまいりますので、ぜひ皆様の絶大なご協力をお願い申し上げます。ありがとうございました。

(要旨抜粋：会報委員 安藤)

10月2日 廣瀬ガバナー公式訪問に向けて

来る10月2日は廣瀬ガバナーが当クラブを公式訪問されます。公式訪問にあたってはガバナー事務所からいくつかの要望事項も発信されております。盛大かつ有意義なガバナー公式訪問となるように、当日は当クラブ全会員が参加できるように努力したいものです。ここでは、今年度R Iのテーマや2820地区の廣瀬ガバナーが掲げる地区目標を再度掲載しておきます。

ガバナー公式訪問に関するお願い

クラブ例会には、多くの会員に出席を奨励してください。
クラブ協議会の出席者は、クラブ理事、役員及び各委員長（欠席の時は副委員長または代理者）は義務出席です。特に入会3年未満の会員は原則として出席させてください。

（ガバナー月信7月号より抜粋）

R Iテーマ・地区目標



国際ロータリー第2820地区
2008-09年度
廣瀬昭雄ガバナー



R Iテーマ 「夢をかたちに」

強調事項 「水保全」「保健と飢餓救済」「識字率向上」

李 東建R I会長は「夢をかたちに」のテーマを掲げられ過去何年間も継続されてきた奉仕の強調事項である「水、保健と飢餓救済、識字率の向上」に対する取り組みを引き継ぐことを宣言された。

そして、これらの分野に光を当て、世界の子供たちの凄まじい死亡率を低下させ、将来への希望とチャンスをお子たちに与える事により彼らの「夢をかたちに」して行くのだと強く宣言された。このことは、発展途上国の課題にとどまらず、先進国においても本質論としては変わらず、足元の地域社会に目を向けることは私達の使命だと話された。

これらのテーマを推進するにあたり、地区として以下の項目の実現をお願いします。

地区目標	①会員増強	1クラブ1名以上の純増
	②財団支援・年次寄付	一人あたり130ドル以上の寄付
	③R I会長賞	率先して挑戦しよう
	④奉仕プロジェクト	1クラブ「1プロジェクト」の継続と完遂
	⑤世界社会奉仕（WCS）	プロジェクトの推進
	⑥クラブリーダーシッププラン	推進
	⑦G. S. E	D1880地区（ドイツ）
	⑧IM	職業奉仕（ロータリアンの職業宣言）
		ロータリー財団（体験談・交換留学・GSE等）
	⑨世界大会	第100回バーミンガム大会へ参加
	⑩米山奨学	一人あたり2万円以上の寄付

国際ロータリー第2820地区おもな行事予定

- 10月 2日（木）廣瀬ガバナー公式訪問
- 10月10～12日（金～日）ライラセミナー
- 10月18日（土）地区親善野球大会（土浦市民球場）
- 2月21日（土）第6分区IM
- 4月 7日（月）地区大会記念ゴルフ大会
- 4月11～12日（土～日）地区大会

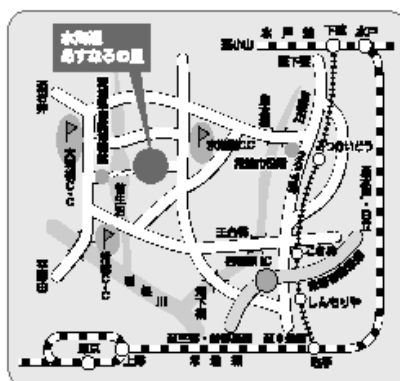
ライラセミナーのご案内

ロータリー青少年指導者養成プログラム「ライラ」(Rotary Youth Leadership Awards)は、青少年のための指導力訓練と教育を目指すプログラムです。本年度第29回ライラセミナーを、平成20年10月10日(金)～12日(日)の3日間「小さな命をすくうために」のテーマのもと水海道あすなろの里にて開催いたします。ライラの参加者の皆さんには、3日間を水海道あすなろの里で過ごして頂きながら、講演やプレゼンテーションの受講、地域の他のロータリークラブからの若い参加者とのグループ活動、経験豊かな専門職務家による倫理と社会奉仕に重点を置いた指導などの研修を受けていただきます。将来、学校・地域社会・職業の各分野において指導者となる皆さんには、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

第29回ライラセミナー日程表

10月10日(金)	10月11日(土)	10月12日(日)
6:00		
7:00	起床・洗面 朝の準備・休養	起床・洗面 朝の準備・休養
8:00	朝食	朝食
8:30	開会式	開会・食育体験
9:00	第1部 講演会 山崎 啓司氏 「命を救うためのグループ・ユナイテッド」	第1部 講演会 山崎 啓司氏 「命を救うためのグループ・ユナイテッド」
10:00	第2部 ディスカッション 【まとめ】	第2部 ディスカッション 【まとめ】
11:00	第3部 ディスカッション 【まとめ】	第3部 ディスカッション 【まとめ】
12:00	記念式典写真撮影	昼食
13:00	昼食	全体集会 【グループ発表】
14:00	閉会式 修了授与式	閉会式 修了授与式
15:00	グループ ディスカッション	
16:00	(関係者対象)	
17:00		
18:00	入館	入館
19:00	夕食・入浴	夕食・入浴
20:00	自己紹介	自己紹介
21:00	フリー ディスカッション	フリー ディスカッション
22:00	退場	退場

交通のご案内



車	バス	タクシー
JR常磐線 取手駅 徒歩 15分	常磐自動車道 水戸IC 15分	水戸駅 徒歩 15分
常磐自動車道 水戸IC 15分	常磐自動車道 水戸IC 15分	水戸駅 徒歩 15分
常磐自動車道 水戸IC 15分	常磐自動車道 水戸IC 15分	水戸駅 徒歩 15分

水海道あすなろの里

〒305-0045 茨城県水海道市大原町310番地
TEL.0297-27-3481 FAX.0297-27-2800

国庫ロータリー第2820地区
2008-2009年度

第29回



ロータリー青少年指導者養成プログラム

RY会員
李 東雄

2008-2009年度
国庫ロータリーのテーマ

夢をかたち



【主催】

第2820地区RYLA実行委員会

【ホストクラブ】

水海道ロータリークラブ

委員長事業計画発表①

つくば学園ロータリー基金委員会

事業計画

- ①つくば学園ロータリー基金の運用規定を重視し、有効なる活用方法を実践する。また会員に計り、内・外等(国)に対するロータリー精神の効果を計る。
- ②つくば学園ロータリー基金の寄付を募る
- ③基金運用に対しては、税法を鑑み新局面も検討する。
- ④07-08年度は基金運用がなく、検討時期としたため、08-09年度は運用したい



つくば学園ロータリー基金委員会
石川 英昭 委員長

委員長事業計画発表②

社会奉仕委員会

事業計画

地域社会に喜ばれるような、社会奉仕活動を行い、ロータリーの活動を広く地域にPRします。

会員が楽しく参加できるボランティア活動を行います。

- ①「ロータリーの森創り」の推進活動
- ②つくば市内の清掃活動・落書きの除去作業
- ③つくばマラソンの応援と手伝い
- ④市内インターナショナル学校の支援
- ⑤つくば在住の外国人への識字率向上の支援
- ⑥「いのちの電話」への支援



社会奉仕委員会 下村 正 委員長

出席委員会

事業計画

- ①例会出席率70%以上を目標

- A. 出席率の低い会員に対して出席を促し、メイクアップ情報を伝達、メイクアップの推進を図る
- B. 月間の案内スケジュールに例会内容を折り込み、会員に事前情報として伝達し、出席率の向上につなげる。
- C. 年間出席率100%会員の表彰

- ②無届欠席「ゼロ」を目指す

- A. 全会員に月間スケジュールを1カ月前に案内、出席予定を記入の上、返信していただく
- B. 出席予定に変更がある場合は、そのつど連絡をいただく
- C. 例会前日に電子メールにて例会開催案内を送付する

- ③電子メールでの情報伝達方式の運用を継続する

- A. FAX方式と併行して電子メールでの情報伝達を運用する
- B. 電子メールにて近隣クラブ例会情報、メイクアップ情報を配信する



出席委員会 浦里 浩司 委員長

会員増強・会員選考・職業分類委員会

事業計画

- ①会員増強

年度末会員、純増3名を目指す。

会員増強を通じて、新しい血、新たな社会をクラブに入れてクラブの活性化を計る。

- ②会員選考

会員より推薦された候補者の人格的、職業的、社会的地位を慎重に調査し、理事会に報告する。

- ③職業分類

地域の特性および変革を考慮しながら、職業分類表の検討を行い、未充填職種の補充に努める。



会員増強・会員選考・職業分類委員会
岡添 紘樹 委員長

委員長事業計画発表③

新世代奉仕委員会

事業計画

- ①ローターアクトの活動に対する支援
- ②つくば市青少年育成事業への参加協力
- ③青少年活動他団体との連携推進
- ④青少年育成プログラムの実施
- ⑤青少年育成に関する他委員会との合同例会の実施
- ⑥第28回ライラセミナーへの参加協力



新世代奉仕委員会
飯田 正行 委員長

ロータリー財団委員会

事業計画

- ①ロータリー財団プログラムを会員に理解していただき、その活動の広報を推進する
- ②ロータリー財団への寄付を推進する（そのため11月の財団月間に例会卓話を開催する）
- ③ベネファクター会員の増強
- ④ポリオ特別基金 一人30ドルの寄付目標
- ⑤各委員会に地区補助金（1クラブ1,000～2,000ドル）の活用推進



ロータリー財団委員会
中村 義雄 委員長

ロータリー情報委員会

事業計画

- ①「ロータリーの友」の情報を抽出、さらに「ガバナー月信」等からも各クラブの活動を収集し、会員の意識向上を目途とする。
- ②新人（入）会員研修会を親睦を兼ね年数回開催する。



ロータリー情報委員会
石川 英昭 委員長

会 計

事業計画

- ①会計報告基準に則し、四半期ごとに年間4回の会計収支報告を行う
- ②クラブ運営資金と奉仕活動資金とを厳正に区分した会計処理を行う
- ③幹事との連携を密にし、クラブ資金の受け入れ、支出、保管および記帳等に関して厳正な会計処理を行う



会計 増山 弘 委員長



特集

ロータリー再発見

大変貴重な会報誌面スペースを利用させていただき、不定期ながらできるだけ身近な視点からわかりやすくロータリーの基礎知識を再確認するためのコラムとして掲載させていただこうと思います。

ただし、あくまでも出典はR IのHPや『ロータリーの友』からの転記であることをあらかじめお断りしておきます。ご多忙のなか、何かのついでに目を通していただき、この欄が皆様のロータリー活動再発見のお役に立てたら幸いです。

第2回 クラブミーティング(例会)

ロータリークラブでは、原則として毎週クラブの例会が行われます。例会に出席することは、ロータリアンの三大義務（会費の納入、例会出席、ロータリー雑誌の購読）のうちの1つです。

さまざまなプログラム

クラブ例会への出席は、ロータリアンの会員義務の1つです。その例会は点鐘から始まります。その後のプログラムについては、食事、会長スピーチ、国際ロータリー（R I）や地区、近隣クラブからのお知らせ、各委員会の報告などと続きますが、その順序はクラブによってさまざまです。ロータリーソングを歌ったり、クラブによっては童謡などを歌っているところもあります。「四つのテスト」や「ロータリー綱領」を唱和するクラブもあります。

また、ゆっくりと食事をしたり、例会での話をたくさん楽しむため、などの目的で、食事をする時間を例会時間には含まず点鐘前に例会場へ来た人から、食事を取るというクラブもあります。例会時間も、おおよそ1時間の日本国内とは異なり、国外では長短バラエティーに富んでいるようです。

卓話は、毎週の例会のハイライト。クラブの会員が自分の職業やロータリーについて話をしたり、ロータリアン以外の人を迎えて話をしてもらったりします。また、クラブで世話をしている米山奨学生や交換学生が話をする場合もあります。

なお、卓話者への費用については、「クラブがR Iの現または元役員あるいは他のロータリアンを招く場合は、そのクラブが費用を負担しなければならない（ロータリー章典8.030）」とあります。ロータリアン以外の卓話者についても、一定の交通費や謝礼、記念品などを渡しているようですが、その内容はクラブによって異なります。

例会出席という義務

前述のとおり、ロータリアンには、例会に出席するという義務があります。

出席の要件については、詳しく標準ロータリー・クラブ定款（第8条および第11条第4節）に規定されていますが、ホームクラブに出席できないときには、他クラブの例会や、ロータリーのその他の会合（地区大会やインターシティミーティングなど）に出席する「メイクアップ」という方法で、通常の例会欠席を補うことができます。

宗教や文化などに配慮する

例会の運営にあたり、留意することが数点あります。例えば宗教（具体的には招詞や祈祷）に関してです。

世界中のロータリークラブには、いろいろな宗教的信仰あるいは価値観をもって人類の奉仕に結束している会員がいますから自治的なものであるロータリーは、すべてに寛容の精神で臨むことになっています。

飲酒に関しては、法律や文化の範囲内でクラブの裁量に任されています。喫煙については「個人の健康に有害であることを認識し、会員ならびに来賓は各自、会合およびその他のロータリー関連の行事の期間、喫煙を控えるよう奨励される（R I規則2.040）」（『手続要覧2004年』P12）とあります。また、特別な場合を除いて、ロータリー以外の奉仕クラブと合同で週例会を開くことは、禁止されています。

ロータリーに関するプログラムを充実する

自分たちのクラブ細則の中には、親睦や卓話、その他の特別なプログラムを具体的に規定した、クラブ例会議事順序を規定することが必要とされています（ロータリー章典7.010.1）。ロータリーは単なる社交クラブではないのですから、娯楽的なものより当然、ロータリーに関するプログラムを充実させるよう、心がけねばなりません。同一地区内の他クラブの会長を招待し、来訪会長にそのクラブでの活動などについて、概要を話してもらうことも奨励されています。これにより、他クラブとの親睦を図ることができますし、奉仕プロジェクト交換ということも設定できるかもしれません。

通常例会とはスタイルを変えて、例会をすることもあります。他クラブとの合同例会、日本のロータリークラブならではの花見や観月例会、月に一度の早朝や夜間例会、ということもあります。

また、やや事務的処理色の濃い例会になってしまいましたが、クラブ用務、活動、クラブ行事の討議のためだけの例会も定期的に開くように奨励されています。時には前後左右を点検し前進していこう、ということです。

さらに、ロータリー年度に少なくとも2回、ロータリー財団の目的、財団プログラム、財団の寄付増進活動に関するプログラムを行う会合を設けるように、となっています。これらの会合のうち1つは、ロータリー財団月間である11月中に行うことになっています。



特集

ロータリー再発見

時には会員以外の人も招く

例会への来賓（Guest）についてですが、特に興味深いプログラムが準備できた、というときにはロータリアンではない地元の人、一般の人々を招待してほしいとされています。ロータリークラブの役割とその目的を理解してもらう広報のいい機会になるからです。若い人たち、学生や生徒たちも来賓として奨励されています。彼らにも、ロータリーのことを知ってもらえます。来賓は、なるべくいろいろな人にきてもらうことがクラブにとってもよい刺激になりますから、同じ人を繰り返し、というのは望ましくないとされています。もちろん、ロータリアンと配偶者は、大歓迎です。例会にクラブの会員以外の方が参加すれば、クラブの奉仕活動の実態を知ってもらえて、親睦も深まり、さらには新会員の入会につながるかもしれないからです。

人生を豊かにするために

例会場ではまず受付へ。会員以外の訪問者（ビジター）は受付で「ビジターフィー（訪問費）」を支払い、名札をつくってもらいます。何でお金がいるのかな、と思われるかもしれませんが、ビジターのための例会時食事代として充当されるようです。ほとんどのクラブでは、一定の金額のビジターフィーが決まっています。海外では「食事」「飲み物」「何もいらない」など受付で選択して、それに応じたビジターフィーを払うクラブもあります。受付を済ませると、クラブの担当者が席に案内してくれます。訪問者のための席次が決まっています、世話係の隣だったり、会長幹事などクラブ役員メンバーと同じテーブルだったりするクラブもあれば、まったく自由に、空いているところへどうぞ、というフリースタイルのクラブもあります。受付などにニコニコ（スマイル）ボックスが置いてある場合もありますが、献金するかどうかは自由。また、クラブによって金額も異なるようですから、迷ったらどなたかに聞いてみてください。訪問先のクラブ幹事からは「訪問ロータリアン報告用紙」（一般に「メクアップカード」と言われます）に、メクアップの旨が記入され、用紙はその場で手渡されたり、ホームクラブに送付されたりします。例会のスタイルは実に多種多様です。かつて、日本のロータリーの創始者である米山梅吉が、「ロータリーの例会は人生の道場」と語っていたように、例会の出席はロータリーの会員としての基本です。単なる義務としてではなく、ロータリーで人生を豊かにするために、自クラブの、そして時には他クラブの例会へ、ぜひ参加してみてください。

『ロータリーの友』2006年5月号「基本の樹」に掲載。



おかげさまで大好評！ 例会会場から



特別 報告

トピックス 鈴木敏雄委員レポート



研修の報告をする鈴木委員

地区の会員増強の研修会合に参加してきた鈴木委員からの報告では、ロータリアンの会員数は世界的に減少しているそうで、米国に次いで日本は第2位の減少数だそうである。

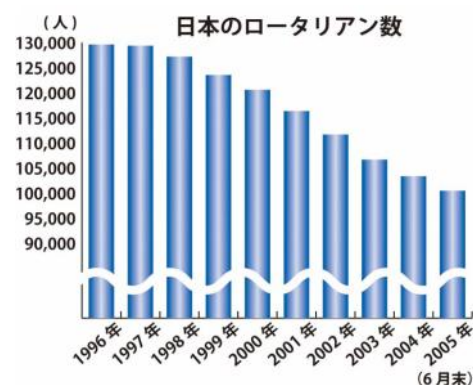
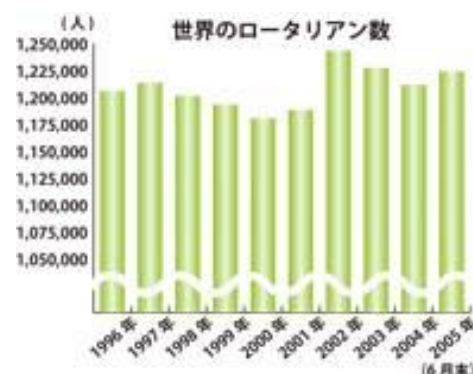
具体的には我が国のロータリアン数は、8年前と比べて12.2万人も減ったそうである。クラブ数は増加しているものの、世界平均の会員数は1クラブあたり38人にとどまっているということである。会員数減少の原因としてはいろいろと考えられるが、ロータリーが衰退したのではなく、日本は米国と同じ早く成長し、すでにピークを超えた、いまロータリアンの世代交代時期である。また国際情勢や経済情勢が揺らいでいることやメディアの発達などが挙げられる。当クラブの会員数は世界平均よりは幾分上回る会員数ではあるが、今後を展望すると楽観できない状況は他クラブと同じ問題である。

早急に対策をたて、新会員の増強案、退会の防止策を講じるべく知恵を出し合っていきたいものである。

鈴木委員、研修への参加、大変御苦労さまでした。ありがとうございました。



ロータリー・ジャパンから



ローターアクト例会予告

開催予定日 20年9月3日(水) 19:30～
 例会場所 豊里公民館 2階 小会議室
 テーマ 「難民と私達～世界は今～」
 登録料 1,000円
 登録締切 8月30日(土)

内 容 国連難民機関であるUNHCRの活動や世界の難問の話を予定
 講師：つくば学園RACのOBである鶴さん

登録先 つくば学園ローターアクトクラブ 幹事 小林一政 君まで



ニコニコBOX

安藤 栄敏	私事ですが、長女がロンドンでのサマースクールを終えて無事帰国しました。夏休みの半分を遊んでしまったのだから、あと半分で学校の課題を終わらせなければならないので時間が足りないはず。しかし、職場体験で土浦のマクドナルドに3日間通うとの事を出かけてしまいました。たぶん来週は下の2人も含めて小言の嵐が吹き荒れる気配が・・・
上野 修	第6分区のガバナー補佐 吉田光男様、補佐セクレタリー 飯塚久之様、本日はありがとうございました。よろしくご指導お願いいたします。
大友 浩嗣	誕生日の御祝いありがとうございます。今年のプログラム委員を任命されており、なんとか2カ月経過しました。今後は皆さまの良い案を補充します。
齊藤 修一	吉田ガバナー補佐、飯塚ガバナー補佐セクレタリー、本日はありがとうございました。
染谷 洪一	吉田ガバナー補佐、飯塚ガバナー補佐セクレタリー、今年度よろしくお願い申し上げます。
古本 捷治	ロンドンに行ってきました。どこも禁煙、パブは店内より外の方が混んでいる。吸うと足もとにポイ！すぐに掃除人が来る。路上禁煙にして監視員に目を光らせるより、彼らを掃除人にしてJTに返せばまた売れる。一石二鳥！若モク捨りてのがありました。
高橋 恵一	昨夜素晴らしい美人が我が家に現れ、一夜を共に過ごしました。あいにく雨模様でしたので、月の光に浮かぶ「月下美人」に酔って・・・寝不足です。
皆葉 真治	8/23・24のまつりつくばにてアートタウンつくばを付近を会場に行きます。是非お越し下さい。
吉田 光男 ガバナー補佐	ご挨拶が遅くなりました。阿見RCから初めてのガバナー補佐です。何も分からないことばかりですので、今年度一年ご協力、よろしくお願い致します。

ご協力に感謝!!

本日の合計

¥50,000-

本年度累計

¥229,000-

出席率報告 8月21日(木)

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席免除	出席率
62名	49名	13名	0名	3名	83.87%

会員お誕生日

100%出席会員表彰



8月の誕生日

13日 小城 豊 会員

31日 大友 浩嗣 会員

また1つ素敵なオジサマになってうらやましいです。おめでとうございます。



野堀会員に記念品を贈呈



プログラム 予告

9月 新世代月間

9月 4日(木) 移動例会 (つくば山水亭)

- ◇会長挨拶
- ◇新世代月間にちなんで
- ◇奥様誕生・結婚祝い

9月11日(木) 新入会員卓話 (オークラフロンティアホテルつくば)

- ◇大木康毅会員卓話
- ◇会員誕生祝い

9月18日(木) ガバナー補佐訪問 (オークラフロンティアホテルつくば)

9月25日(木) 招待卓話 (オークラフロンティアホテルつくば)

- ◇つくば駅管理所長 小野寺 政文氏



4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>

編集後記

●前回の例会が終わってから今日まで、カラオケを唄う時間はあっても、会報を作っている時間が全然無くて、今27日の水曜日午後23:45を過ぎてしまいました。やっと編集後記までたどり着いたということで、なんとか明日の例会までには間に合う見込みです。最悪の場合には会報を印刷して会場に持参しますね、服部さん、気を揉ませて申しわけありませんでした！

●皆さん、会報読んで頂いていかがですか？たまに遠慮勝ちに、他の人に聞こえないような、かなり弱めのお褒めのお言葉はいただくのですが、本当はどうなんだろう？って、皆さまの読後感がえらく気になります。あまり読むところは無いのですが、この会報を楽しみにしてもらってるのかな？メールでちゃんと配信できてるのかな？ニヤニヤしながら会報を見てもらっているなら、一生懸命に造る甲斐もあるってものです。ぜひともご意見ご感想、お叱り、励ましの声など何でもいいですからお聞かせ願えませんでしょうか？

●中国の大連に行ってきた。空港で最後のお金を使い果たしてしまったのに、なんと帰りの飛行機はさんざん待たされた挙句に欠航となり、ホテルへ連れて行かれた。翌朝、ホテルから空港へ向かうバスの貨物室のドアが開いて今度はトランク数個が落下して対向車に衝突するという考えられない事態が発生。O・Y会員の旅行バッグは対向車に轢かれ、お土産の高い月餅(げっぺい)はペシャンコに。私のバックは車に跳ね飛ばされて道路上を滑走していたらしい。不運！

例会日 木曜日 12:30～13:30

例会場 「オークラフロンティアホテルつくば」
 つくば市吾妻1丁目1364-1

友好クラブ

京都山城ロータリークラブ
 (2650地区)

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email: gakuenc@46gama.com

HP: <http://www.46gama.com/>